2022年2月22日（火曜日）の東京新聞に「自宅療養者への支援」について掲載されました！

東京新聞　2022年（令和4年）2月22日（火曜日）　群馬　地域の情報　18

コロナ自宅療養者へ缶詰パン560個を提供

市内の「パン・アキモト」

那須塩原

那須塩原市東小屋のパン製造販売会社「パン・アキモト」が、新型コロナウイルス感染症の自宅療養者への支援物資として、同社のパンの缶詰「救缶鳥」五百六十缶を同市役所に無償提供した。

市によると、第六波の感染拡大で同市内でも自宅療養者が増えている。保健所の物資の支援にも遅れが出て、市は自宅療養者から問い合わせがあれば災害備蓄品の食料などを提供していたという。

同社は十日、市役所に救缶鳥を搬入。提供を受けた渡辺和明副市長は「おいしいと評判のパンだ。地元企業からの支援でありがたい」と感謝した。

同社は県や大田原市、県外では海外向けの在庫があった新潟県で新発田市にも救缶鳥を提供した。秋元義彦社長は「今できることを考えた」と話している。

（小川直人）

渡辺副市長㊧に「救缶鳥」を手渡す秋元社長＝那須塩原市役所で